

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.08  
2021

# 02

Rotary  
第2530地区



Rotary Opens  
Opportunities

Rotary International District 2530



## CONTENTS ガバナー月信 2021年02月号

「青松浜から望む磐梯山」(撮影:佐藤聡)

ガバナーメッセージ	2	熊本県豪雨被害支援活動 二本松RC	6	ハイライトよねやま	14
RLI委員会 オンラインDL パートⅢ	3	職業奉仕委員会	6	新会員紹介	14
米山記念奨学生面接選考試験	3	ラーニングセンター利用状況	7	2月行事案内	14
ロータリー未来形成についての報告・意見交換会	4	米山奨学生とカウンセラーとの交流	8	12月会員数報告	15
第2回ガバナー補佐予定者研修会	4	IAC/RAC紹介	9	地区大会案内	16
ロータリー財団地区補助金奨学生選考試験	5	2023-24年度ガバナー(候補者)確定のお知らせ	11	公共イメージQRコード	16
第4回諮問委員会	5	コーディネーターニュース	12		

国際ロータリー第2530地区 ガバナー 石黒 秀 司

2020-21年度 ガバナー事務所 〒963-8004 福島県郡山市中町3-5 新城ビル3F  
TEL:024-953-3907 FAX:024-953-3908 E-mail:2020-21ishiguro@ri2530.com

## ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区  
2020-21年度ガバナー

石黒 秀 司

### 親愛なる2530地区の皆さま

早いもので、ついこの間、新年を迎えたばかりなのに、もう1か月が経過してしまいました。しっかりと今年のビジョンを明確に立てて、確実に歩を進めていますでしょうか？

中国・明代の「月令広義」に「一日の計は晨にあり、一年の計は春にあり、一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり。」とあります。年度初め7月に立てた目標の進捗状況を確認して、心機一転、新年に決意を新たにされた皆様も多いと思います。私も地区目標の8項目を再度、しっかりと胸に刻みました。特に、「クラブ活性化とクラブ魅力最大化からの会員増強」に鋭意取り組む覚悟です。その為に、組織活性化と地区委員会との綿密な情報交換、各クラブへの協力支援の為に、ガバナー補佐の皆様との連携強化策を真剣に考えて行動（むしろ考動！）に移します。そして、極めて個人的ですが、ガバナー公式訪問で感じたロータリークラブの楽しさ・奥深さ・素晴らしさを少しでも長く体感、お伝えをすべく、持病治療へ健康面での目標も立てました。間もなく始まる志賀エレクト年度、諸々の行事を後援・協力しながら、今、ここに全神経集中して、頑張っています。

現在、新型コロナウイルスに大いに翻弄され、未だ、終息しないうちに変異種発生、さらにクラスター発生と、再度、緊急事態宣言という状況です。また、感染者拡大に年末から例会の休止のクラブも出てまいりました。先行き不透明さに心も暗くなりがちですが、心、そして、言葉、先にありきですので、1月ガバナー月信のメッセージで紹介しました元アサヒビール社長の樋口廣太郎氏の「挑めばチャンス 逃げればピンチ」をしっかりと、胸に刻んでいきたいと思えます。たまたま、年末に、郡山駅前でコーヒーショップを営んでいる社長に聞いた話ですが、「このコロナウイルスで、飲食業界は大打撃で、廃業に追い込まれる人

が多いと思うでしょう。実際そうなんだけれど。でも、若いやる気のある独立志向の高い人は、この時期がチャンスだと、建設予定の飲食ビルに新規開業希望の方を何人も紹介したよ…」というのです。素直にそうなのかと思うと同時に、ある講演で聞いたエピソードを思い出しました。

それは、講演当時、日本航空・黒木安馬さんから聞いた話です。「叶えたい夢で、物理的にできないことは、ほとんどない。」というのです。まず、叶えたい夢をもう出ないというまで書いて、これはできないという夢に、×印をつけてみてもらうのだそうです。ある方は、「鳥のように自由に空を飛ぶ」という夢に×印をつけたのです。そこで、黒木さん「確かに、生身の体で空を飛ぶことはできない。でも、色々やり方があるでしょう。頭に汗をかくくらい、考えてみて。」と言ったそうです。その方は、数年後、飛行機操縦免許を取得し、自家用セスナで、休日に、大空を自由に飛んでいる自分になったというのです。「やれるのにやらなかったのか？物理的にできなかったのか？」いつもいつも問いかけていけないのかもしれませんが。厳しい外的環境が続きます。やれる方法はないのかと知恵を絞っていただきたいと思えます。「打つ手は、無限」です。

さて、ロータリー未来形成委員会で、現組織の大改革案が検討されています。現在の地区やガバナー制度もなくなる改革案。（詳細はガバナー月信2月号、ロータリー未来形成についての報告・意見交換会報告で）この原案が2023年の規定審議会での承認されると、2024年からの6年の実験期間を経ての2030年からの実施となります。意見交換会では、「過去、現状の検証を」との意見も出て、唐突感が否めない状況ですが、確実に大きな改革が、目の前に来ているかもしれません。

検証という意味においても、私たちには、掲げた目標の達成が必要です。待ったなしの状況です。ポール・ハリスも「ビジョンがなければ、何も始まらない。決意がなければ、何事も成功しない。」と言っています。夢は、見ようとしても見るのは難しいものです。しかし、現実の夢、目標は、心に思い描き果敢に勇気をもってチャレンジすることで、手繰り寄せることができます。「熊蜂は、航空力学では空を飛べない」という話も聞いたことがあります。では、なぜ、空を飛んでいるのか？そんなことも考えながら、コツコツ、コツコツ、コツコツ、コツコツ参りましょう!!

## RLI委員会 オンラインDL パートⅢ 12月12日

RLI委員会委員長 鈴木 和夫 (福島中央RC)



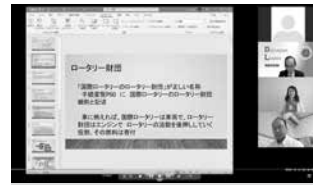
12月12日(土)午前9時から午後16時20分まで、ZoomによるオンラインRLIパートⅢを開催しました。当地区の参加希望受講者は42名です。しかし残念ですが数名の方が欠席されました。他地区からは、2560地区の高橋秀樹ガバナーノミニー他9名のRLI関係者や2570地区の村田貴紀ガバナーノミニー、2620地区の中村皇積ガバナーノミニーデジグネートなどの方々が見学されました。

今回もRLI日本支部ファシリテーター委員長の中村靖治様をお迎えし、DL15名とTC7名(今回は金成直樹会員、町田敦会員、小池正幸会員、佐藤日出夫会員にもお手伝いをいただきました)など総勢80名近くの参加者で行われました。コロナ禍の中でパートⅢを終えたことにより、第二期の予定は2年がかりで、すべて修了したことになりました。第二期のパートⅠからⅢまで全課程を修了した卒業者は確認中ですが、およそ30名になると思われます。大変お疲れさまでした。受講された方々は知れば知るほどロータリーの奥深さを感じたのではないのでしょうか。今後のロータリーライフに役立てていただきたいと思います。

RLIの今期の主な活動は一つの山を越えましたが、

これからは新しいDLの発掘と育成にあります。DLにふさわしい会員の紹介をRLI委員会まで連絡していただければありがたいと思います。

最後に、コロナ禍によってパートⅡとⅢはオンラインRLIになり、DLやTCの皆さんに大変な負担をおかけしました。皆さんの献身的な奉仕の心に深く感謝いたします。



## 米山記念奨学生面接選考試験 12月13日

米山記念奨学会選考委員会委員長 吉田 喜一 (郡山北RC)



今年の米山記念奨学生面接選考試験は、コロナ禍ということもあって関係者全員が厳重な感染対策をし、一人の感染者の発生も許さないという覚悟を持っての開催となりました。

第2530地区に割り当てられた2021学年度奨学生11.5名(0.5名は9月卒業という意味)の枠に県内の大学、専修学校から35名の応募があり、受験生にとっては例年同様に狭き門となりました。

当日は10時35分より開会セレモニーがあり、その後11時より愈々面接開始。面接時間は一人当たり10分程度とごく限られた時間ではありましたが、面接官一人ひとりが米山奨学生に相応しい学生を採用しようと質問内容を工夫し、丁寧な面接を行っておりました。

学生のなかには面接室に陣取る多くの面接官の存在に圧倒され、平常心を失い、実力を発揮できないまま時間が終了してしまった者も見受けられましたが、各学校の厳しい内部選考をくぐり抜けて来ただけあって、大半の学生は当意即妙の受け答えで、自分の考えを分かり易くまとめ回答している姿が印象的でした。

学生にとっては外国語にあたる日本語での言葉のキャッチボールは大変難しいことであつたろうと思いますが、巧みに日本語を操る学生が多いのには改めて驚きました。彼らにとってこの体験は今後の夢の実現

にむかって未来を切り拓く上で、大きな自信となったのではないのでしょうか。

今回の合格者の中から将来日本と彼らの祖国を結ぶ懸け橋となり、豊かな人間力を武器に世界で活躍する人材に一人でも多く育てて行ってもらいたいと思います。

今回の面接選考試験に関わりを持った地区のロータリアンにとって、この日は心地良い疲労感と大いなる達成感を得ることが出来た一日となりました。



## ロータリー未来形成についての報告・意見交換会 12月17日

2020-21年度ガバナー 石黒 秀司

さる12月5日と12月17日の二回にわたり、オンラインにてロータリーの未来形成についての報告・意見交換会があった。現在、国際ロータリー及びロータリー財団の組織、ガバナンスについて大きな改革が提案されていて、RIロータリー未来形成委員会の原案を辰野克彦RI理事が説明し、意見交換という形で会が進められた。

このロータリー未来形成委員会は、2018年7月から発足し、バリー ラシン元RI会長が委員長であり、中核的価値観は変わらないものの、ロータリーの未来計画に取り組むのは、①ロータリーの4つの行動計画のため、機敏なガバナンス構造が求められること。(・地区ガバナーが忙しすぎて、十分機能できていない。・指名により決めていると、能力、意欲がある人が上に立つことが難しい。・ローターアクターもガバナウウスに加わるべき。)②クラブ要請は変わってくる。国際組織として、全クラブ一律では対応できない。以上の理由からで、会員の減少と高齢化の傾向の中、地域化がキーワードの大きな改革案。具体的

には、地区をなくし、結果ガバナーがなくなり、世界を言語・文化などで、20~30の地域に分け、クラブの選挙で選ばれる3年任期の地域Councilを置き、その下に25~30のクラブを束ね支援する2年任期のクラブによる選挙で選ばれるSectional Leaderを置くという改革案。そして、ローターアクタークラブは、Regional Council、Sectional Leaderを選ぶ投票権を有し、ローターアクターはそれらの役に立候補の権利があるというもの。2022年の規定審議会で採決されれば未来の夢計画と同じように2024年7月からパイロット地区を設けて実施。6年間パイロットで試してみても問題がなければ、2030年から実施となる。

大きな改革のため、一回目は、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーのみの対象だったものが、2回目には、パストガバナーも対象に説明が行われた。



## 第2回ガバナー補佐予定者研修会 12月19日

次期地区幹事 蛭田 修二 (いわき小名浜RC)

2020年12月19日(土)13:30よりガバナーエレクト事務所に於いて、2021-22年度 第2回ガバナー補佐予定者会議が開催されました。

石黒秀司ガバナーの開会点鐘、挨拶のあと、志賀利彦ガバナーエレクト、平井義郎地区研修リーダー、芳賀裕次期地区研修リーダー、佐藤正道ガバナーノミニーの方々より次年度への心構えについて挨拶があり講義に入りました。

始めに、平井義郎地区研修リーダーより「地区の組織・運営について」とのテーマで60分、続いて、芳賀裕次期地区研修リーダーより「ガバナー補佐の役割②」について60分の講義が行われました。その後、次期地区幹事より今後の予定として、第3回ガバナー補佐予定者研修(2月21日)の内容と地区チーム研修セミナー(2月28日)、PETS(会長エレクト研修セミナー3月13日)、地区研修・協議会(5月16日)の日程について説明し、合わせて、補佐予定者の皆様へレポート提

出をお願いし、講義を終了しました。質疑応答の後、最後に、石黒秀司ガバナーより次年度への熱き思いをこめた総評を頂き閉会致しました。次回は、2月21日(日)に大委員長の方々にも参加を頂き開催いたします。当初、小名浜オーシャンホテルにて懇親会、宿泊付で開催を計画しておりましたが、コロナ感染予防の観点から、会場をガバナーエレクト事務所とし懇親会及び宿泊無しで行います。

関係者の皆様方には、会津や中通り地方で1週間ほど前から降り続いていた雪模様の中、県内各地よりご参加を頂き感謝申し上げます。



## ロータリー財団地区補助金奨学生選考試験 12月20日

学友・平和フェローシップ委員会委員長 鈴木美恵子（福島グローバルRC）



2020年12月20日（日）、ビッグアイの会議室において、「ロータリー財団地区補助金奨学生選考試験」が実施された。今年度は、応募者の出身が会津若松ということで、会津若松中央RC会長と理事が本人と面談を行い、奨学生として適任であるとして推薦クラブを引受けていただいた。

面接官として、ガバナー、ガバナーエレクト、地区幹事、ロータリー財団委員長、ロータリー財団副委員長、補助金委員会委員長、次期地区幹事、学友・平和フェローシップ委員長、英語面接担当者が選考試験に参加した。

面接試験は、約90分にわたって、日本語と英語で行われた。最初に、提出された応募資料の内容から、自己理解、専攻分野、研究内容、留学の目的、将来のビジョン、国際ロータリーや奉仕活動についての様々な質問がなされた。続いて、英語のコ

ミュニケーション能力を評価するため質問が英語面接担当者と鈴木によって行われた。

最後に面接官全員で審議し、明朗で温厚な性格であること、海外の生活、勉学に適応し、意欲的に専門分野の研究を行う能力があることが確認され、奨学生として合格と決定した。

今後は、留学する大学の合格通知を取得し、準備を進め、推薦クラブとのつながりを大切に継続し、帰国後は留学経験を活かし地域社会に貢献することを確認し、面接官全員から温かい励ましや助言を受けて試験を終了した。



## 第4回諮問委員会 1月9日

地区幹事 関根 信（郡山RC）



2021年1月9日（土）、ホテルハマツに於いて第4回諮問委員会が開催されました。

諮問事項につきましては、以下のとおりです。

(1) 2021-22年度ガバナーノミニー（2023-24年度ガバナー）選出の件

芳賀裕指名委員会委員長より標記の件の報告があり、ガバナーノミニー候補者として右近八郎会員（福島RC）が選出されました。

(2) 地区大会の件について

太田宏実行委員長より、2021年4月4日（日）にホテルハマツと郡山ビューホテルの2会場で地区大会を開催し、順天堂大学教授の天野篤先生より記念講演をいただく予定である旨の説明がありました。

(3) ロータリー未来形成の件について

石黒秀司ガバナーより、標記委員会によってロータリーの未来について取り組むことになった経緯、そして今後は組織再編が行われるようである旨の説明がありました。

続いて報告事項は以下のとおりです。

(1) 石黒秀司ガバナーより、後期地区委員会総会については2021年1月23日（土）オンライン

会議で行なうこととする旨の報告がなされました。

(2) 石黒秀司ガバナーより、2020年度11月25日（水）にロータリー研修会が開催された旨の報告がなされました。

(3) 鈴木邦典「地区のあゆみ」編集委員長より、2020年12月6日（日）ホテルハマツにて編集委員会が開催された旨の報告がなされました。

〈2021-22年度関係〉

志賀利彦ガバナーエレクトより以下の報告がなされました。

(1) 2021-22年度第2530地区組織の件について

(2) 2021年2月21日（日）ガバナーエレクト事務所にて次期ガバナー補佐研修会を行うことについて

(3) 台北国際大会が、2021年6月12日～16日の日程で現在までのところ、予定どおり開催されることについて

## 熊本県豪雨被害支援活動 二本松RC



会長 杉島 洪徳 (二本松RC)

熊本県人吉市など球磨川流域で7月4日に大水害が発生し、中心市街地は建物の2階天井まで水に浸かり建物・橋梁の破壊・流失、および浸水による被害が生じました。20人近くの死亡が確認され、市街地はほぼ壊滅状態です。そんな中、二本松ロータリークラブには人吉地区出身のメンバーがいることもあって、7月13日に危機管理委員会を立ち上げ、ウエス、消毒用アルコール等500キロの物資を送らせていただきました。新型コロナウイルス対策も含め支援物資の調達・配送ルートの確保は福島県の協力を頂きました。

それから4か月後の11月13日、水害後初の人吉ロータリークラブの例会に声を掛けていただき、二本松ロータリークラブからの応援メッセージと支援金を携え4人が参加いたしました。仮設の例会場に行く傍ら中心市街地は未だ瓦礫を撤去する方々や、ほとんどの商業施設等が営業再開の目途が立たない状況に触れ、ロータリークラブの「愛

さうぶ」を続ける重要性を再認識しました。人吉RCの例会では、葉山 稔洋会長に支援金を手渡し、心からの歓迎を受けました。



## 職業奉仕委員会

職業奉仕委員会 佐藤 和夫 (郡山北RC)



### 「奉仕の理想」

職業奉仕とは、以前から世の為人の為に常に自分を磨き奉仕の心を持って職業を営む事だと言われております。

ロータリーの地区組織図からも、会員増強・拡大、公共イメージ、職業奉仕、社会・国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、学友・平和フェロシップ、米山記念奨学会等々の委員会がある中で職業奉仕はRCの金看板であると言われるのは、どうしてでしょうか？

シカゴにてロータリーの設立時には、「親睦を図ること」「相互扶助を行うこと」の二つの規定だけで後に職業奉仕が導入され、さらに様々な奉仕分野へと発展し成長してきた訳であります。「職業」とは日常従事する業務、生計を立てる為の仕事であり「奉仕」とは献身的に国家、社会の為につくすこととあります。「職業奉仕」は職業を通して社会に一定の利益を還元する事になり、ロータリアンでいる間は継続する事になります。ロータリーの目的にある様に職業奉仕は、世の為人の

為に奉仕する心を持ち、尚且つ職業倫理に則って行いロータリアンの土台として様々な奉仕活動を支える根幹を成すものです。職業を通じて地域社会に奉仕する事は人間の生きるべき道へ通じるとも思われます。

ところで、新型コロナ発生によりロータリー活動も大きな変化がありました。例会の休会は基より色々な勉強の場であったロータリー活動が三密（密集・密閉・密接）を避ける為にオンライン会議も取り入れられてきました。奉仕の理想はロータリアンとしての繋がりを持ち手を取り合い体を寄せ合い切磋琢磨しようという事でした。コロナ禍が治まった時にはぜひ中学生に、自分の希望の企業にてインターンシップ（職業体験）をして教科書や通常の授業からは得られない体験学習をして、更にはロータリーの公共イメージアップの活動にも繋がれば良いと思います。

# ラーニングセンター利用状況



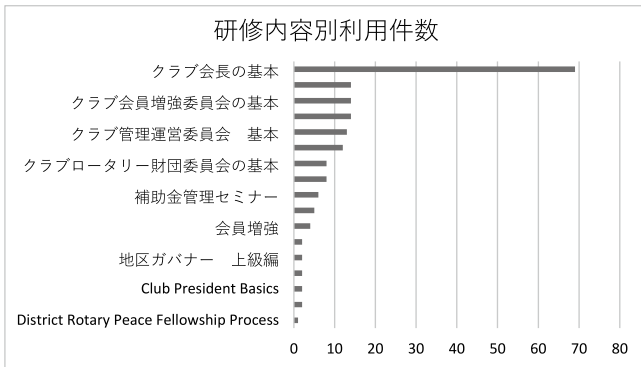
地区研修リーダー 平井 義郎 (福島中央RC)

国際ロータリーのラーニングセンター半期利用状況を纏めました。

## 【1 管理運営関連】

- ・利用クラブ 53クラブ (64クラブ中)
- ・利用会員数 100名

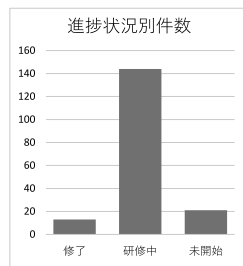
### ■研修内容別利用件数 (重複有り)



研修内容	件数
District Rotary Peace Fellowship Process	1
地区幹事の基本知識	2
Club President Basics	2
地区ガバナー 中級編	2
地区ガバナー 上級編	2
地区ガバナーの基本	2
会員増強	4
クラブ奉仕プロジェクト委員会の基本	5
補助金管理セミナー	6
クラブ公共イメージ委員会の基本	8
クラブロータリー財団委員会の基本	8
クラブ会計の基本	12
クラブ管理運営委員会の基本	13
ガバナー補佐の基本	14
クラブ会員増強委員会の基本	14
クラブ幹事の基本	14
クラブ会長の基本	69

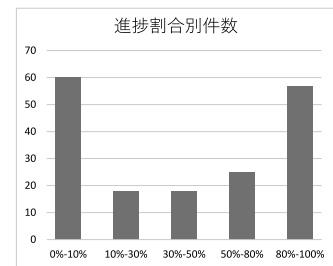
### ■進捗状況別件数

進捗状況	件数
修了	13
研修中	144
未開始	21



### ■進捗割合別件数

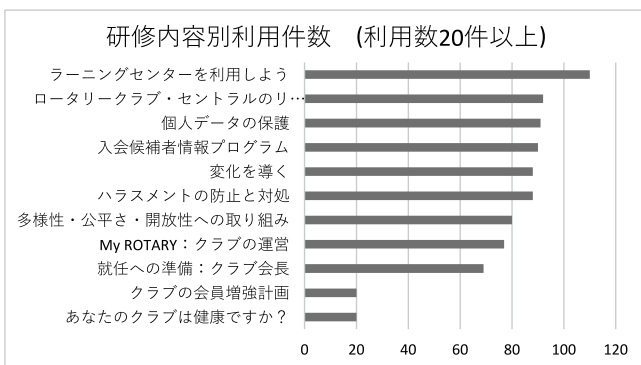
進捗割合	件数
0%- 10%	60
10%- 30%	18
30%- 50%	18
50%- 80%	25
80%-100%	57



## 【2 ロータリーの知識関連】

- ・利用クラブ 56クラブ (64クラブ中)
- ・利用会員数 123名

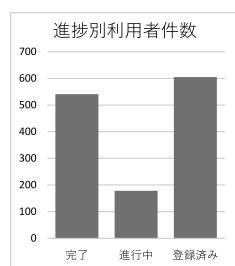
### ■研修内容別利用件数 (重複有り)



あなたのクラブは健康ですか?	20
クラブの会員増強計画	20
就任への準備: クラブ会長	69
My ROTARY: クラブの運営	77
多様性・公平さ・開放性への取り組み	80
ハラスメントの防止と対処	88
変化を導く	88
入会候補者情報プログラム	90
個人データの保護	91
ロータリークラブ・セントラルのリソース	92
ラーニングセンターを利用しよう	110

### ■進捗別利用者件数

進捗状況	件数
完了	541
進行中	178
登録済み	605



## 米山奨学生とカウンセラーとの交流

■奨学生

キム ビョルさん

【東日本国際大学経済経営学部3年】

■カウンセラー

斎藤 祐二

【いわき内郷RC】

米山奨学生を受け入れると、内郷地区開催の夏祭りいわき回転櫓盆踊り大会で、ロータリーのタスキをして、櫓のステージで会員と奨学生が盆踊りをして楽しい一夜を過ごします。しかし、今年はコロナウイルスのため、イベントが中止となり



ました。

石黒ガバナー公式訪問に米山奨学生ビョルさんも出席し、会員と共にガバナーをお迎えしました。内郷RCにプレゼントされた浴衣を着て、笑顔で、ガバナーや会員とふれあいました。

また、いわき秋の清掃デーに伴い「早朝例会ゴミ拾い」を10月13日に行いました。内郷駅前、馬場公園、遊歩道のゴミ拾いに汗を流しました。地域の活動に参加し、会員とも交流をもちました。

清々しいビョルさんの、朝の笑顔を見て、心が和みました。



■奨学生

ドン・ブ・アンさん 【日本大学工学部】

■カウンセラー

山本 光子

【白河RC】

世話クラブカウンセラーになり、6月9日の例会が初顔合わせとなりました。不安と緊張でお会いしましたが、アンさんはとても聡明で礼儀正しい好印象の青年でした。佐藤厚潮会長の日本語学校行事に積極的に参加し、自分の経験を活かしベトナム人留学生の悩み相談を受けたり、奨学金を頂くことにより生活にも余裕ができたことで郡山

市内に住むベトナム人研修生の為にボランティアの日本語クラスを開くなど留学生の先輩として奉仕活動をしています。白河クラブ例会場では会員の皆さんと積極的にお話をするなどロータリアンとの相互理解を深めています。

お世話になった福島で働きたいと二本松市内の工場に就職した昨年度の米山奨学生の唐嘉序さんは、私が主催している白河のこども食堂の調理の手伝いに毎月2回里帰りしボランティア活動を行っています。また今年度発足した白河クラブ山旅愛好会にも参加し交流を深めています。私はカウンセラーになったことに喜びを感じ、二人にも感謝しております。





## IAC/RAC紹介

### ■ 喜多方ローターアクトクラブ

認証年1983

提唱クラブ 喜多方RC

今年度は、新型コロナウイルスの影響で思うような活動が出来ていない現状であります。その中でも、喜多方ロータークラブが今年度、活動計画に掲げているネパールへの教育支援という活動方針に伴い、どういった支援が出来るかということで、ワークショップを開催しました。佐藤会長にネパールの現状をパワーポイントで講話していただき、メンバー皆でブレインストーミングの手法を用いて意見を出し合いました。そこで出た意見を今度はKJ法でグループ化して、導き出した内容を発表しました。

今後は、状況を見ながら導き出した支援内容を実行に移せる日を待つようになります。



### ■ 福島学院大学ローターアクトクラブ

認証年1986

提唱クラブ 福島RC

私たちローターアクトクラブは周辺地域のゴミ拾いの他、様々なボランティア活動への参加を通して社会経験や地域住民の方との交流を行ってまいりました。しかしながら、近年の新型コロナウイルスの影響により、多くのイベントなどが中止になってしまい、活動の機会がなく、とても心苦しい状態が続いてまいりました。

今月（12月）になり、大学からの正式な活動許可が下りましたが、やはり、活動には多くの制限がありました。しばらくの間は大学周辺のゴミ拾いが中心の活動になりますが、限られた時間の中で、少しずつ、地域貢献を再開できるようになれば良いと、心からそう思います。



### ■ 会津農林高等学校インターアクトクラブ

認証年2000

提唱クラブ 会津坂下RC

コロナ禍においては、「新しい生活様式」を前提とした社会への対応が求められています。例年行われている当り前の活動が、ことごとく中止、自粛となってしまいました。

しかし、このような状況においても、私たちができることが全くないわけではありません。「こんなときでも、何かできるのではないか」「こんなときだからこそ、何かしたい」という思いが募り、手始めに学校の窓をきれいにしようという話になりました。

巷では、目に見えない危険なウイルスと戦う医療関係者の皆さんの不断の努力が、連日放映されています。私たちもそのことに思いを巡らし、エールをささげるつもりで、目の前の汚れをきれいにしました。

私たちも様々な困難に負けず、活動していきたいと思えます。よろしくお願いたします。



### ■ 桜の聖母学院高等学校インターアクトクラブ

認証年2004

提唱クラブ 福島21RC

今年の活動テーマは「SDGs」です。

まず、各個人でSDGsについてポスター作成しました。夏休み後に部員同士で中間発表後、学校内と街中に掲示しました。また、「ならふく」という奈良の高校生の皆さんとのZoomでの交流は、2年前から続いており、今年は、地域ごとの状況に目を向け、問題解決を模索しました。部員全員では、TABLE FOR TWOの「おにぎりアクション」、ミャンマーへの募金、アフリカへ援助となる書き損じはがき寄付を呼びかけ集めました。

現在、部員は約40人です。SDGsの「誰1人取り残さない」という目標を全員が念頭に置いて、2月までに、最終レポートにまとめたいと思います。



■ 喜多方市立第一中学校インターアクトクラブ

認証年2010

提唱クラブ 喜多方RC

今年度の当校インターアクトクラブは37名で活動がスタートしました。新型コロナウイルスの影響で思うような活動が出来ない現状もありますが、喜多方ロータリークラブが今年度の活動計画に掲げているネパールへの教育支援という活動方針に伴い、どういった支援が出来るかということでワークショップを開催しました。まずはネパールの現状をパワーポイントで講話いただき、6班に分かれてブレインストーミングの手法を用いて意見を出し合いました。そこで出た意見を今度はKJ法でグループ化して、導き出した内容を班ごとに発表しました。是非ともここで出た支援内容を実現できればと思います。



■ ザベリオ学園中学高等学校ロータリーアクトクラブ

認証年2015

提唱クラブ 会津若松西RC

本校インターアクトクラブでは、活動内容を4分野に分けて体系化を図っています。具体的には①校内奉仕活動、②地域奉仕活動、③国際理解活動、④施設奉仕活動になります。しかし今年度は、新型コロナウイルス流行により活動が大幅に制限されている現状にあります。「3密」の回避および「新しい生活様式」の徹底が求められている状況の中で、「何ができるのか？」または「何をしなければならないのか？」をクラブ員一人一人が問い続けていかなければならないと考えています。そんな中でも、猪苗代湖の水草回収ボランティアに参加できたことは大きな実績です。

この期間を利用し、次年度までの課題解決に向けた計画を立てていきたいと思っています。



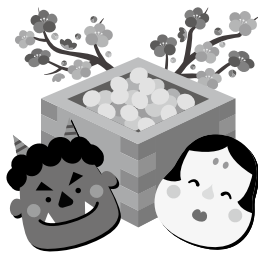
■ 学校法人石川高等学校インターアクト部

認証年2014

提唱クラブ 石川RC

私たち学法石川高校インターアクト部は、幅広い分野におけるボランティア精神のもと、日々活動に励んでいます。週一回の部活動の中では、自分たちができる身近なことについて考え、意見を交換しています。昨年度は、地域の小学生を招いて節分のイベントを行うというアイデアを実現できました。児童のみなさんの楽しそうな笑顔を見て、私たち自身も嬉しく、幸せな気持ちになりました。

私たちの活動の目的は、「誰かのための役に立つこと」です。今までの活動を通して感じてきたこと、たくさん人からの感謝の気持ちを大切に、これからも様々なことにチャレンジしていくつもりです。



■ 相馬農業高等学校インターアクトクラブ

認証年2019

提唱クラブ 南相馬RC

2020年3月ギネス記録「世界最多の折り紙メダル」に挑戦しました。南相馬ロータリークラブの協力あり無事にギネス記録として認定されました。

今年度の活動としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動に大きな制限がかかりました。そこで、私たちは計画を見直し新しい生活様式に基づいた活動を行うことにしました。

2学期から本格的に活動を再開し、特に力を入れたのは校舎周辺の環境美化活動です。本校には多くの種類の樹木があり、季節の変わり目を伝えると同時に大量の落ち葉が発生します。私たちは学校周辺のゴミや落ち葉を拾い、近隣の方々への感謝の気持ちを込め環境美化に努めました。



## 2023-24年度ガバナー（候補者）確定のお知らせ



2020-21年度指名委員会委員長 芳賀 裕（福島中央RC）

2021年1月9日（土）14時より、郡山市のホテルハマツにおいて、ガバナーノミニー指名委員会が開催されました。

2023-24年度ガバナーに福島ロータリークラブ所属右近八郎会員の推薦があり、期日までに他の会員の推薦はありませんでしたので、指名委員会で慎重に検討いたしました結果、同会員を2023-24年度ガバナー候補者に選出いたしました。続いて開催されました諮問委員会にお諮りいたしましたところ満場一致で賛同を得ましたので、国際

ロータリー細則第12.030.5に基づき、1月12日付けで地区内各クラブに公表いたしました。

なお、同会員は、2021年6月30日までガバナーノミニー・デジグネートの肩書を担うこととなります。

決定が遅れましたことにより会員各位にはご心配をおかけいたしました但、ここに謹んでご報告申し上げます。

## 略歴

■氏名 右近 八郎（うこん はちろう）  
 ■生年月日 1953年（昭和28年）8月23日（67歳）  
 ■所属クラブ 福島ロータリークラブ  
 ■職業分類 事業持株会社  
 ■事業所名 (株)マクサムトラスト  
 ■役職 代表取締役会長  
 ■勤務先住所 〒960-8113

福島県福島市旭日町9-16

Tel. (024)535-0181

Fax. (024)535-0186

E-mail: h.ukon@maxam-trust.co.jp

## ■自宅住所

〒960-8201

福島県福島市岡島字砂入19-301

Tel. (024)573-5966

Fax. (024)573-5966

E-mail: ukon-hachiro@basil.ocn.ne.jp

## ■最終学歴

早稲田大学大学院

理工学研究科建設工学専攻修了

## ■現職

(株)マクサムトラスト 代表取締役会長

（保険業、リース業）

(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長

（携帯販売業）

マクサム通運(株) 代表取締役社長 （物流業）

公益社団法人 福島県トラック協会 会長

## ■職歴

1979-2007年

鹿島建設 情報システム部 勤務

1984年

マサチューセッツ工科大学 海外研修

1987年

プリンストン大学 海外研修

2003-2004年

異業種交流会 フォーラム21参加（第17期）

2007年

(株)マクサムトラスト  
代表取締役会長就任

2017年

公益社団法人 福島県トラック協会 会長就任

## ■ロータリー歴

2009年5月16日

福島ロータリークラブ会員

2012-2013年

福島ロータリークラブ幹事

2013-2020年

ポール・ハリス・フェロー（+5）、  
米山功労者（2回）

2013-2014年

地区 米山奨学会委員会 委員

2015-2018年

地区 ロータリー財団委員会 委員

2018-2019年

地区 ロータリー財団委員会 補助金委員長

2019-2020年

福島ロータリークラブ会長（第69代）



## コーディネーターニュース

### 第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 浅水 尚伸 (越谷南RC)

コロナ禍のなか、それぞれのロータリークラブは、創意と工夫を凝らして必死にクラブ活性化の糸口を探っておられる状況であると思います。12月に入ると、クリスマス例会について、そもそも開催するのか、家族・子供たちも参加させて良いのか、どのようなやり方で開催すれば良いのか、など正解のない世界で議論が繰り返されたのではないのでしょうか。とかく、このような、クラブ内のことに関心が限定されてしまいがちな時期ですが、私の所属する第2770地区には、引き渡しの式典も含め、リモートによるやり取りだけで、現地への訪問なしに、集中治療室に設置する医療機器を地区補助金を使ってモンゴルに寄贈したクラブがあります。さいたま大空ロータリークラブという米山・財団学友が中心メンバーであるクラブです。このクラブが国際性豊かなクラブであったからこそ実現できたという面もあるのかも知れませんが、大いに見習うべきことである

と思います。海外の姉妹クラブとの間で、リモートを使って近況報告をすること、例会の様子を伝え合うことなども意義のあることだと思います。

会員増強も、人との接触の機会が減っている現在、思うに任せない状況が続いていることと思います。こんなときこそ、SNSを活用して、クラブの情報などを地域に積極的に流していくことは重要だと思います。地区バイク同好会のツーリングの様子やクリスマスプレゼントを配るサンタの姿をYouTubeで流してみたいと思っています。皆様とともに、いろいろなアイデアを出し合って、ロータリーの輝きが失われないように活動していきましょう。多様な職種の人々が集まり、様々なノウハウを持つ我々ロータリアンには、今こそ、期待される役割があるように思います。

### 第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 保延 輝文 (石岡RC)

新型コロナウイルスの感染拡大の収束が見えないまま、年末年始にかけ増加傾向の様子を呈し、クラブの例会もなかなか思うように運営できない状況にあります。

しかし、今まで経験したことのないコロナ禍の中でも、我がロータリアンは多くの財団の資金を活用し、医療従事者への支援、又医療機器などを提供し活発な活動を行っていることに敬意を表すると共に、その活動を広く人々に知って頂きたいと考える次第であります。

さて国際ロータリーにおいては、2016年の規定審議会によってクラブ委員会に「公共イメージ委員会」等の設置推奨がクラブ定款に記載されることとなりました。実際、ロータリーは一般社会において認知度がまだまだ低く、どの様な活動をすれば認知度を上げることができるのかを、かなり絞り込んで地区及び各クラブで考えていかなければなりません。今までの所、公共イメージとしてソーシャルメディアへの投稿、ラジオ、テレビ等への働きかけを以前より活発に進めております。具体的には、ポリオ根絶に対しNHKへの積極的な対応、ロータリアン個々においても、ボランティア活動を逐一フェイスブック等にアップしたりしております。私としては、玉石混交ではありますがユーチューブがこれからのアイテムとして説得力があると考えています。

また、「公共イメージ」を高める方法として一番

取り組みやすいのは、世界ポリオデーに因んだイベントや活動を地区単位、クラブ単位で行なっては如何でしょうか。ロータリアン、ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生、米山奨学生が参加することにより、地域社会の方々に対してもロータリーの認知度も上がります。RIに登録された世界ポリオデーのイベント数では、ブラジル575件、アメリカ348件、ナイジェリア187件、メキシコ164件、ベネズエラ157件、日本は14件となっております。まだまだ日本国内におけるポリオの意識がこのように低い現実を知り、次年度はぜひ世界ポリオデーを活用したイベントの開催を進めて頂きたいと思えます。

今までは他のボランティア組織に比べ、アピールが控えめでも地道に成果を上げれば地域社会での参加者が増えてきておりましたが、現在は世の中の変化に適応し積極的に発信する事が急務と痛感しております。

ただ、現在のコロナ感染拡大の最中において行動の制限など閉塞感が拭えませんが、こういう時こそ各クラブにおいて真剣に考えて頂きたい視点であります。時には、イメージ戦略、マーケット戦略の専門家などのノウハウを見聞きしながら、コロナが落ち着いた時にすぐ行動できるように具体的なアイデアを出し合えれば、さらなる進化が待っていることと確信しております。

## 第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一（東京葛飾東RC）

新型コロナウイルス感染拡大が第3波！  
緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウイルスを「地球上から抹消」する事は当分困難でしょうから、ウイルスと闘いながら日常の生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウイルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くとと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンは先ずは自分自身の仕事・社員従

業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。

考えましょう！

## 第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一（瀬戸RC）

皆さん、こんにちは。ARPIC加藤陽一（2760地区 瀬戸RC）です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）についてお話したいと思います。と申しますのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。（昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした）主催は地区全体で各地区委員長が中心となり（委員長はパストガバナー）企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6～7万人の人々が集まり、一日中楽しんでます。インターアクター、ローターア

クター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売（1枚2,000円。その内400円が寄附金）、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕（移動式教育ユニットの寄贈）は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。



「ハイライトよねやま250号」から 2021年1月15日発行

==今月のトピックス==

1. 2021年の年賀状は学友によるデザイン
2. 緊急事態宣言の発出を受けて
3. 内閣府による2回目の立入検査が無事終了
4. オンライン交流会で海外学友会からエール
5. 韓国米山学友会オンライン総会
6. 寄付金速報 -前年度とほぼ同額で推移-

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。  
 → <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/highlight>

新会員紹介



■中央分区  
郡山南RC  
**平石 秀樹**  
 ■入会日 2020年12月3日入会  
 ■職業分類 人材派遣  
 ■勤務先 エクセルツリー株式会社



■いわき内郷分区  
いわき内郷RC  
**飯田 祥平**  
 ■入会日 2020年12月1日入会  
 ■職業分類 空調業  
 ■勤務先 株式会社いわきエアコン



■いわき内郷分区  
いわき内郷RC  
**豊田 銀子**  
 ■入会日 2020年12月21日入会  
 ■職業分類 印刷業  
 ■勤務先 有限会社とよだ印刷



■東北第二分区  
福島しんたつRC  
**和泉 智水**  
 ■入会日 2020年11月1日入会  
 ■職業分類 販売  
 ■勤務先 ㈱LIXIL

行事案内 (2月)

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| ◆国際協議会 バーチャル会議   | 日程：2月1日(月)～11日(木)         |
| ◆いわき分区IM         | 日程：2月13(土) 中止             |
| ◆県中分区IM          | 日程：2月20(土) 中止             |
| ◆第3回ガバナー補佐予定者研修会 | 日程：2月21(日) 場所：ガバナーエレクト事務所 |
| ◆福島南RC50周年式典     | 日程：2月27(土) 中止             |
| ◆地区チーム研修セミナー     | 日程：2月28(日) オンラインで開催予定     |



## 12月会員数報告

分区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	当月開始会員数 (内女性)	当月入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月未会員数 (内女性)	例会回数	出席率(%) (参考)	My ROTARY 登録率(11/30)
中央分区	郡山	98 (0)	100 (0)	0 (0)	1 (0)	99 (0)	4	71.31 %	18.00 %
	郡山西	39 (0)	39 (0)	0 (0)	2 (0)	37 (0)	3	72.65 %	79.49 %
	郡山東	33 (3)	33 (3)	0 (0)	0 (0)	33 (3)	2	80.30 %	87.88 %
	郡山南	85 (12)	86 (12)	1 (0)	0 (0)	87 (12)	3	85.77 %	80.46 %
	郡山北	41 (1)	42 (1)	0 (0)	0 (0)	42 (1)	3	61.40 %	57.14 %
	郡山西北	44 (1)	43 (1)	0 (0)	0 (0)	43 (1)	2	63.64 %	27.91 %
	郡山安積	39 (3)	50 (3)	0 (0)	0 (0)	50 (3)	2	77.00 %	26.00 %
	郡山アーバン	30 (14)	30 (14)	0 (0)	0 (0)	30 (14)	3	78.05 %	70.00 %
郡山コスモス	19 (4)	19 (4)	0 (0)	1 (0)	18 (4)	2	63.16 %	84.21 %	
福島グローバル	19 (2)	19 (2)	0 (0)	0 (0)	19 (2)	2	32.43 %	78.95 %	
中央分区小計		447 (40)	461 (40)	1 (0)	4 (0)	458 (40)		68.57 %	61.00 %
県北第一分区	福島	90 (5)	94 (7)	0 (0)	1 (0)	93 (7)	2	79.29 %	100.00 %
	二本松	36 (2)	37 (4)	0 (0)	0 (0)	37 (4)	4	76.43 %	65.79 %
	福島南	73 (6)	73 (6)	0 (0)	0 (0)	73 (6)	4	73.63 %	72.60 %
	福島西	22 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	2	85.71 %	69.57 %
	福島中央	51 (3)	54 (4)	0 (0)	0 (0)	54 (4)	4	66.50 %	96.30 %
	二本松あだたら	35 (5)	36 (6)	0 (0)	0 (0)	36 (6)	3	75.00 %	97.22 %
	福島21	45 (4)	46 (5)	0 (0)	0 (0)	46 (5)	2	91.14 %	97.83 %
県北第一分区小計		352 (27)	363 (34)	0 (0)	1 (0)	362 (34)		78.24 %	85.62 %
会津分区	会津若松	51 (0)	54 (0)	0 (0)	0 (0)	54 (0)	4	75.46 %	33.33 %
	喜多方	44 (0)	48 (0)	0 (0)	0 (0)	48 (0)	4	72.92 %	79.17 %
	会津若松西	20 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	4	85.23 %	63.64 %
	猪苗代	27 (4)	27 (4)	0 (0)	0 (0)	27 (4)	3	81.16 %	96.30 %
	会津坂下	32 (0)	32 (0)	0 (0)	0 (0)	32 (0)	4	100.00 %	75.00 %
	田島	37 (0)	37 (0)	0 (0)	1 (0)	36 (0)	4	81.08 %	64.86 %
	会津若松南	17 (1)	17 (1)	0 (0)	0 (0)	17 (1)	3	78.43 %	29.41 %
	会津若松城南	26 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (0)	1	54.55 %	38.46 %
	喜多方中央	31 (1)	32 (1)	0 (0)	0 (0)	32 (1)	4	75.59 %	75.00 %
会津若松中央	21 (8)	22 (8)	0 (0)	2 (1)	20 (7)	4	67.05 %	90.91 %	
会津分区小計		306 (14)	317 (14)	0 (0)	3 (1)	314 (13)		77.15 %	64.61 %
いわき分区	いわき平	48 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	3	74.51 %	17.65 %
	いわき小名浜	68 (0)	71 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (0)	3	71.07 %	25.35 %
	いわき勿来	46 (0)	46 (0)	0 (0)	1 (0)	45 (0)	3	71.43 %	28.26 %
	いわき内郷	18 (1)	21 (1)	2 (1)	0 (0)	23 (2)	3	100.00 %	26.09 %
	いわき常磐	17 (0)	16 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (0)	3	80.00 %	37.50 %
	いわき平東	43 (2)	44 (2)	0 (0)	0 (0)	44 (2)	3	76.07 %	95.45 %
	いわき四倉	11 (3)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	11 (3)	0	— %	27.27 %
	いわき平中央	31 (4)	32 (4)	0 (0)	0 (0)	32 (4)	3	78.13 %	25.00 %
いわき桜	15 (15)	15 (15)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	3	86.67 %	86.67 %	
いわき分区小計		297 (25)	307 (25)	2 (1)	1 (0)	308 (26)		79.74 %	41.03 %
県北第二分区	飯坂	40 (4)	39 (4)	0 (0)	0 (0)	39 (4)	3	99.15 %	100.00 %
	福島北	53 (0)	54 (0)	0 (0)	1 (0)	53 (0)	2	71.70 %	100.00 %
	保原	26 (1)	26 (1)	0 (0)	0 (0)	26 (1)	2	86.00 %	65.38 %
	福島東	37 (3)	40 (3)	0 (0)	0 (0)	40 (3)	2	82.50 %	80.00 %
	梁川	16 (1)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	4	79.41 %	70.59 %
	川俣	33 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	3	51.96 %	68.57 %
	だて西	8 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		%	%
福島しんたつ	26 (3)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	2	56.25 %	64.00 %	
県北第二分区小計		239 (15)	236 (14)	0 (0)	1 (0)	235 (14)		75.28 %	78.36 %
県南分区	白河	43 (3)	42 (3)	0 (0)	0 (0)	42 (3)	4	57.06 %	35.17 %
	須賀川	42 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (0)	3	93.18 %	11.36 %
	東白川	10 (0)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	3	96.97 %	30.00 %
	石川	36 (1)	36 (1)	0 (0)	0 (0)	36 (1)	3	100.00 %	25.00 %
	矢吹	13 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	3	77.78 %	25.00 %
	白河西	58 (5)	60 (5)	1 (0)	0 (0)	61 (5)	4	65.47 %	80.33 %
	須賀川ぼたん	12 (0)	13 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (0)	4	100.00 %	46.15 %
	白河南	17 (0)	17 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (0)	4	55.10 %	11.76 %
県南分区小計		231 (10)	235 (10)	1 (0)	0 (0)	236 (10)		80.70 %	33.10 %
相双分区	原町	25 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	2	52.08 %	16.67 %
	相馬	28 (3)	32 (5)	0 (0)	0 (0)	32 (5)	4	75.46 %	25.00 %
	浪江	44 (2)	46 (3)	0 (0)	0 (0)	46 (3)	2	52.17 %	23.91 %
	富岡	36 (3)	39 (4)	0 (0)	2 (0)	37 (4)	2	100.00 %	33.33 %
	原町中央	37 (6)	39 (6)	0 (0)	0 (0)	39 (6)	3	53.76 %	17.95 %
	南相馬	28 (4)	28 (4)	0 (0)	0 (0)	28 (4)	4	69.64 %	92.86 %
相双分区小計		198 (18)	208 (22)	0 (0)	2 (0)	206 (22)		67.19 %	34.95 %
県中分区	本宮	34 (5)	35 (5)	0 (0)	1 (0)	34 (5)	3	61.05 %	37.14 %
	三春	23 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	3	75.36 %	72.73 %
	常葉	22 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	2	90.91 %	68.18 %
	滝根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船引	47 (3)	47 (3)	0 (0)	0 (0)	47 (3)	3	67.38 %	59.57 %
	小野	15 (0)	19 (1)	0 (0)	0 (0)	19 (1)	3	57.89 %	26.67 %
県中分区小計		143 (10)	148 (11)	0 (0)	1 (0)	147 (11)		75.43 %	60.72 %
2530地区合計		2,213 (158)	2,275 (170)	4 (1)	13 (1)	2,266 (170)		75.29 %	57.42 %

※7/1現在会員数には7/1入会者6名を含む。白河西RCの女性会員数を4名から5名に訂正いたします。



# 地区大会

開催日:  
**4月4日** 2021年  
会場:  
ホテルハマツ (メイン会場)  
郡山ビューホテル (サブ会場)

## クラブ活性化の為のセミナー

2021年4月4日(日) 10:55~11:55

### 柳生 好春氏 プロフィール

#### 略歴

生年月日 1951年5月16日生まれ  
所属 野々市ロータリークラブ  
職業分類 私塾経営

#### 職歴

(株)日本エルデイアイ 代表取締役

#### ロータリー略歴

1990年 野々市ロータリークラブ入会  
2004年 野々市ロータリークラブ第25代会長  
2007年 石川第一分区分Bガバナー補佐  
2012年 第2610地区会員拡大増強委員長  
2015年 第2610地区ガバナー  
2017年 米山記念奨学会 選考・学務委員会委員(3年継続)  
2018年 第2地域公共イメージ・コーディネーター(2020年6月まで)  
第2610地区RI委員会委員長(2021年6月まで)  
第2510地区(北海道西部)RI会長代理  
2019年 米山記念奨学会 選考・学務委員会委員長(2020年8月まで)



ロータリー財団メジャードナー  
米山功労者メジャードナー  
ベネファクター  
ポール・ハリス・ソサエティ  
**柳生 好春氏**



上皇陛下 心臓手術執刀医  
順天堂大学医学部 心臓血管外科教授

### 天野 篤先生

## 地区大会記念講演

### 演題 「明るい未来への手がかりを探る」

2021年4月4日(日) 13:30~14:30

### 天野 篤先生 プロフィール

1983年日本大学医学部を卒業、心臓血管外科医を志し亀田総合病院、新東京病院で研鑽を積み、昭和大学横浜北部病院循環器センター教授を経て、2002年順天堂大学心臓血管外科学教授に就任された。  
年間約500例の心臓外科手術を行い、成功率98%の実績と手術手技を評価され2012年2月には現上皇陛下の狭心症冠動脈バイパス手術を執刀された。  
東日本大震災、原発事故に見舞われた福島県の復興にも大きな関心を寄せられ陰に陽に後押しをして頂いている。

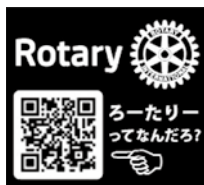
## 地区大会チャリティー親善ゴルフ大会

2021年4月11日(日) 於:郡山ゴルフクラブ 参加費:5,000円

※コロナ感染拡大防止の状況により、中止になる事もあります。

### 公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコード読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介HP新聞掲載用デザイン  
(福島民報、福島民友)



紹介HP新聞掲載用デザイン  
(福島民報、福島民友)



公共イメージIT委員会  
Facebookページ

### 〈 今月の表紙紹介 〉



郡山RC 佐藤聡

猪苗代湖に面する郡山の湖南地区には「湖南七浜」と呼ばれる7つの浜があり、いずれの浜からも美しい磐梯山が一望できます。穏やかで明るい浜辺の「青松浜」にシベリアからの白鳥が飛来すると厳しい冬の到来です。